

やまと 得々ニ情報

大和木材株式会社

〒891-1105

日置郡郡山町郡山1466番地

TEL;099-298-2288(代) FAX;099-298-2290

第 46号

2000年5月1日

URL;http://www.synapse.ne.jp/~yamato-kk/

環境に優しい住宅とは……



環境問題が大きな話題となっています。3月には解体リサイクル法案が閣議決定され、コンクリートやアスファルトと同じように木材も分別解体して再利用することが求められるようになってきます。(建替の場合で70㎡以上とされていますが詳しくは今後決まる予定)

環境に優しい住宅とはどのようなもののでしょうか？ 建設省は「地球環境を保護するために、エネルギー・資源・廃棄物などの環境に関わりのあるさまざまな面に配慮し、自然環境と調和しながら健康で快適に暮らせる住宅」と定義しています。

具体的には、第44号でお知らせしましたように、木材を多く(0.2m³/㎡)使うと二酸化炭素を貯蔵するのに寄与しているということで金融公庫の割増融資が受けられることになりましたが、これも木造住宅が環境に優しいと認められた結果です。

ところで、昔の大きな家は100年以上使われていましたが、最近の日本の住宅の平均寿命は26年(アメリカ44年、イギリス75年)だそうです。しかも60%以上は老朽以外の理由で建替えられています。つまり、使い捨ての感覚です。これでは解体時のリサイクルを法制化していかないと環境は悪化するだけです。つまり「環境に優しい住宅」の条件の1つは「長持ちする家」すなわち高耐久住宅と言えます。

また、高耐久住宅は単に丈夫な家ではなくて、ライフスタイルの変化(若い時、養育期、老後)に対応して間取りの変更や、バリアフリー(手摺の設置等)ができることが必要でしょう。その他にシックハウスの原因になるような資材や解体の時処理しにくい材料を極力使わず、熱効率が良く、メンテナンスのしやすい設計が不可欠でしょう。

さらに、環境に負荷を与えないような生活習慣(省エネ、自然エネルギーの利用、生活廃棄物の減量化と利用)が大切です。施主様と環境の話をしてみてはいかがでしょうか。

《新商品の紹介》

当社で抽出しております桧の精油(平成8年特許取得)と抽出水を使った商品を開発しました。桧の精油には抗菌性の強い成分が多く含まれているほか、森林浴の素といわれるフィトンチッドも含まれています。郡山町の「八重の里」と「てんがら館」で販売しております。是非お試し下さい。

[商品情報] 全般に品薄の状況ですが、相変わらず需要も少なく価格は安定しています。

《定休日》5月は5, 6, 7, 14, 18, 19, 20, 21, 28日になります。

6月は3, 4, 10, 11, 17, 18, 24, 25日になります。

御協力宜しく申し上げます。



(お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで)